



退色ポジフィルムの完全アナログ復元技術を開発
3月27日から受注開始

有限会社フォトグラファーズ・ラボラトリー（港区赤坂・社長：平林達也）は、過去に撮影された貴重な文化資産であるオリジナルカラーポジによる写真が、経時で退色していくことに対し、完全アナログの3色分解マスキング法による退色ポジの復元技術を開発し、「トリカラー退色復元ポジフィルム」として、来る3月27日から復元作業を受注開始することになりました。

トリカラー退色復元プロセスの特徴は、アナログ写真的技法によりオリジナルに限りなく近い、色再現、階調再現、シャープネスの復元が可能となります。

〔対応サイズ〕4×5～5×7インチ判（その他サイズはご相談）

〔価格〕4×5インチ判 1枚 50,000円（基準価格）

〔受注開始日〕2006年3月27日

〔お問い合わせ先〕 **有限会社 フォトグラファーズ・ラボラトリー**

〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-34 赤坂リキマンション

Tel & Fax 03-3583-1607

E-mail pgl@va.rosenet.ne.jp

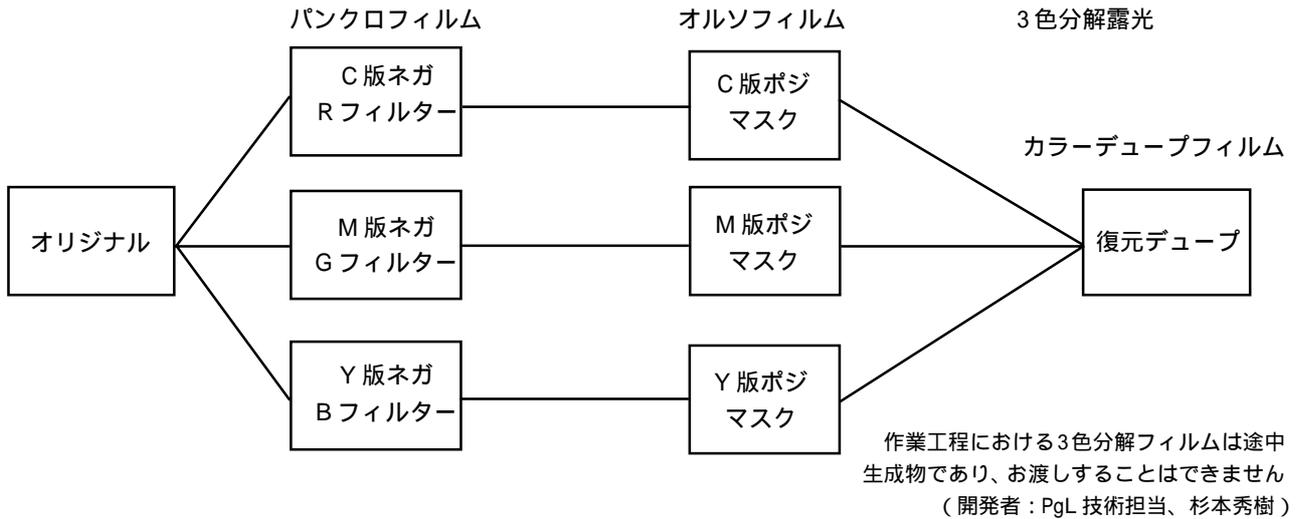
URL <http://www.photographers-lab.com>

受注担当：平林達也 / 技術担当：杉本秀樹

〔フォトグラファーズ・ラボラトリー〕

2003年12月12日、究極のアナログ写真プリントを追求するために、多くの写真家の支持を得、ジーチャー・サン、ドイテクニカルフォトで活躍した関根慶治郎氏の技術を継承して設立。日常業務は、写真家および写真展向けのモノクロプリント、カラーリバーサル現像、カラーリバーサルダイレクトプリント、カラーネガプリントを主に手がける。最大、引伸ばし可能フィルムは8×10インチ判。

〔退色ポジ復元プロセスの概念〕



〔退色ポジ復元の実例〕

オリジナル退色ポジフィルム



トリカラー退色復元によるポジフィルム

